

会派として、市長に要望書を提出しました!



10月14日、多田市長に対して、「平成22年度予算」関連について、市民要望の高い項目を中心に、会派として「要望書」を提出しました。平成22年度も厳しい財政運営を強いられることが予想されますが、「ピンチ」を「チャンス」に変えて思い切った政策転換を行ってほしいと思います。

ほっとかないNEWS

八潮駅周辺での路上喫煙が禁止されました!!

平成21年12月1日より八潮駅周辺での路上喫煙は、条例により禁止されました。

この件について、平成18年3月議会で一般質問しました。尚、今年3月1日からは、条例に規定されている罰則が適用されますので、ご注意ください。

※禁止区域については市のホームページを参照下さい。

会派について

選挙後、市民の方から「朝田さん民主党になったの?」と聞かれるケースが多くあります。まずは誤解が無いように説明をすると、会派の名称は「民主・市民クラブ」であり、所属メンバーは「大久保議員」「福野議員」そして私の3名。

大久保議員は民主党公認の議員であります。私は「無所属」議員として参画しています。私は地方議会には「政党の論理」ではなく、「市民感覚」が重要だと考えて活動しております。なので、初当選以来続けている議員としての立場「スタンス」には変更ありません。

2期8年間「矢澤議員」に育てていただいた経験を活かして「市長に手ごわく・市民に頼もしく」をモットーに、「何故?議員になったのか」を忘れることなく、これからも積極的に活動を展開していきます。

下水道料金の改定について

今議会(12月議会)の議案で、「下水道料金の改定」(7年ぶりの値上げ)についての議案があり、「賛成」しました。

この時期に「値上げとは!」とお叱りを受けるとは思いますが、現在本市の下水道会計は毎年、利用者からの使用料収入では賅えず(他市も同様)一般会計から繰り入れをしています。本年度も約10億以上の金額を繰り入れているのが実情です。

仮に今回値上げを見送った場合、今後更に「繰入金」の増加が必要となり、このままでは本来「市民サービス」に必要な財源が不足しサービスの低下も懸念されるケースも予想されます。税の公平性という視点から考えると課題もありますが、今出来る事の最善策の一つとして判断をしました。

個人的には、今後、本市の下水道事業のあり方も検討する時期ではと考えます。

尚、本年4月1日より新料金が適用されます。